

第4回岡崎市商工振興計画推進委員会議事録

1 日時

令和3年3月24日（水）（書面開催）

2 書面提出委員

全委員

3 議事要旨

3-1 別紙1「岡崎市産業労働計画案」について

（意見・感想・提案など）

- 「将来都市像」は明快である。
- 前回要望したSDGsの視点を、計画に入れて頂いた。市が取り組もうとしているSDGs目標と産業労働計画は、関連づけて考えていく必要があることから、より計画案が分かりやすくなった。気になる点として、SDGs目標に照らし合わせて改めて基本戦略をみるとSDGsの17の目標のうち日本がもっとも遅れている、5ジェンダー平等が基本戦略の5にしか入っていない点である。今後新たに発展するビジネスには、年齢・性別にかかわらずビジネスの創出が必要である。基本戦略4 創業・起業のしやすい環境の整備の中に、若者に限らず、高齢人材の起業、女性経営者、女性役員の起用にに向けた支援という視点が入っていても良いのではないかと思う。
- 基本方針については、過去の商工振興計画の評価、現在の産業労働の実態分析、取り巻く社会・経済状況の変化、コロナウイルスの影響等に基づき、本市の産業労働施策に今後求められる視点を整理したうえで策定されており、多面的かつ的を射た方針となっている。但し、主要施策については、序-2に記載されているように、社会経済情勢の変化に応じて、計画を柔軟にローリング（作り続ける計画）して行ってほしい。
- 商工業の発展のために、企業用地の確保のための政策をはじめとして、近年商工業団体の要望が取り入れられた市の取り組みに対し、全体として力強さを感じている。
- 未来を見据えた産業労働計画が完成したと理解している。キーワードにおける業態や価値観を超えた「連携促進」は多様化が進む社会において益々必要であると感じている。また人財の創発、育成も記載がしっかりされており、愛知県を牽引する地域として住民、事業者、行政も益々期待が持てる計画となっている。
- とてもわかりやすく、見やすい内容である。作成に対して感謝する。ただ、2項の「本市の産業労働の実態」についてはもう少しコンパクトにして、主要施策を、詳細に記載してもいいかと思う。SDGsと岡崎市の取組は「序」に記載した方が良いのではないか。
- 基本施策1-2 成果の期待できる相談・支援体制の構築（P57）については、単独機関で、相談・支援体制を効果的に取組み、成果に繋げることは難しい。特にコロナ禍では尚更である。説明書きの中で、商工会議所や・商工会、金融機関などステークホルダー

と連携し協働していく旨を明記した方がよい。(基本施策 3-1 成果の期待できる相談・支援体制の構築 (P65)、基本施策 4-1 創業・起業に関する総合案内機能 (総合窓口) の設置 (P69) も同様)

○良く整理されていると思うが、計画された工業部門の基本戦略及び主要施策は全方位的に少しずつ改善しようとするもの、かつ、従来型の施策であり、大きく変わりつつある技術革新及び産業構造の変化に飲み込まれてしまうのではないかと危惧する。技術及び産業革新を起こし得る施策を重点的に実施することが望ましいと考える。具体的な弊基本戦略として、従来の自動車産業を中心としたものづくり産業都市から、デジタル情報産業都市と言われる様に産業構造を変えることを期待したい。

その為には、従来の全方位施策から重点特化施策に方針転換し、以下 3 点等の施策をダイナミックに実施するのが良いと考えている。

①立地及び通信環境の大幅整備をし、デジタル情報企業の本社誘致とベンチャー・創業の支援による促進、②従来型ものづくり産業とデジタル情報技術産業の融合・共創、③デジタル情報産業を支えるイノベーション・専門高度人材を提供できる専門教育環境のハード及びソフト面での環境整備

○本計画案に、賛成する。また、前回案に対し、各施策と SDGs の各項目との関連付けがされ、SDGs への取り組みがより明確になり、SDGs の活動がさらに加速することを期待している。

3-2 別紙 2 「パブリックコメントとその対応」 について

(意見・感想・提案など)

○適切な対応である。

○AI、ロボテクニクスの進歩に伴い、無くなる仕事もあれば、新たなビジネスも生まれる。リカレント教育では、求められるスキル (AI や ICT、IOT 等) の向上はもとより、人間が行う仕事の付加価値についての考え方や、多様な価値観の必要性についても学ぶ必要がある。外国籍の労働者との共存の仕方や、AI、ロボテクニクスの活用と共存について意識改革も同時に進めていく必要があると思う。

○パブリックコメントの No 1 に対する市の考え方について、リカレント教育は重要な取り組みであるが、その教育を活かす場を増やすことも重要と思う。創業・起業の支援、ワークシェアリング等の多様な働き方への変革支援と両輪で進めてほしい。

○「市の考え方」に対し、意義はありません。

○パブリックコメントにおいて、意識高い市民からの意見は貴重であり今後の政策にも反映できると考えている。また今回いただいたコメントへの市の対応は適切であると思う。

○コロナの影響等もあると思うが、パブリックコメントが少ないような気がする。引き続きパブリックコメントを募り、5 年後の見直し時の参考意見にしてはどうか。質問者に対して、フィードバックができる仕組みをお願いしたい。

○No. 1 に対し、近未来に労働力が過剰になると危惧しているとの意見なので、そのことに対しても回答が必要ではないかと思う。No. 2 に対し、「記載されてます」だけではなく、岡崎市として、全組織が横断的に推進していることも追加したらどうかと思う。No. 3 に対し、意見の内容が外れている気はするが、岡崎市の人工物のごみ処分の取り組みも追加して、回答した方がよいと思う。